

# 令和7年度 まちを知る 七北田を歩く

## —地域いきいきプロジェクト—

### 講座レポート

泉区中央市民センターの管轄内には、奥州街道の宿場町として1623年に始まった七北田宿があり、2023年で開宿400年を迎えました。

その節目にあたり実施した主催講座「いずみ探訪」の受講生からなる自主活動グループ「七北田探訪会」が案内人となって、泉区内の歴史資源の価値を地域の方々に知っていただくことを目的に開催しました。



洞雲寺

七北田刑場跡



## 第1回 9月6日(木) 洞雲寺・七北田刑場跡編

第1回は「洞雲寺・七北田刑場跡」を訪問しました。洞雲寺は昨年に続き2回目の訪問ですが、今回は移動にマイクロバスを利用したことで、これまで行けなかった「七北田刑場跡」も訪問することができました。

「洞雲寺」では1200年前の開山にまつわる伝説や歴史的にも貴重な焼失した山門についてなどを資料をもとに七北田探訪会のメンバーが説明しました。

仙台藩の刑場として有名な「七北田刑場跡」では、その歴史や石碑についてなどを中心に学びました。

参加者からは「中身の濃い説明で、いろいろと学ぶことがあった」「身近な場所にこれほどの歴史があるとは驚いた。もっと深く知りたくなった」「バスでの移動中も工夫された資料や説明があり、飽きることなく楽しめた」などの感想をいただきました。

## 第2回

11月12日(木)

## 熊野神社・中山早坂石碑群編

第2回は、泉区西側に位置する貴重な歴史資源を巡りました。マイクロバスの活用により、七北田周辺から泉区内へと訪問範囲を広げ、「中山早坂石碑群」「林泉寺」「熊野神社」「十王堂」を訪問しました。

「中山早坂石碑群」と「狼石」については、バス車内で写真資料を見ながらの説明となりました。「林泉寺」では山門脇の道しるべや本堂裏手の天明の飢饉供養塔についてガイドボランティアが説明し、「熊野神社」では宮司の石川さんから熊野神社についてお話していただきました。

「十王堂」では、生前の善悪を裁く10人の裁判官の木像を前に、地域に眠る独自の信仰文化を紹介し、地域の歴史資源に触れる貴重な機会となりました。

参加者からは「住んでいる地域なのに初めて知ることばかりだった」「大変興味深く、もっと知りたいと思った」などの声があがり、参加者の高い学習意欲を引き出すことができました。



熊野神社



林泉寺



## 七北田探訪会

郷土史研究家の小林眞勝先生と佐々木伸先生が中心となり、地元の歴史を研究する自主活動をしています。

月1回、第4水曜日10時～泉区中央市民センターにおいて各自が研究した内容を共有し合うなどの勉強会を開催しています。興味のあるかたはぜひ一度おいでください。